

「プーケット県脆弱なコミュニティ向け食料配布用冷蔵トラック整備計画」

The Project for the Provision of Refrigerated Truck for Food Distribution for Vulnerable Communities in Phuket Province



式典の様子



新しく購入した冷蔵トラック

実施団体	スカラーズ・オブ・サステナンス財団 (Scholars of Sustenance Foundation)
プロジェクトサイト	プーケット県ウィチット区
供与金額	831,800バーツ
背景	- スカラーズ・オブ・サステナンス財団は、国内の観光地を中心に、ホテルのビュッフェ等で発生した余剰食品や、品質には問題がないものの外観不良により販売が困難となった食料品を企業等から譲り受け、地域の脆弱なコミュニティに無償で配布している。同財団は2019年よりプーケット県においても活動を開始し、現在は食料品を安全に輸送するための冷蔵トラックを4台（うち小型トラック1台、最大積載量400kg）所有しているが、年々食料品の支援要請が増加し、一日の走行距離も増加していることから、支援可能な食料品が十分に配布されないケースも発生している。 - さらに、脆弱なコミュニティへの配布地域には電灯がなく、日照時間内しか活動ができないことから、効率的な配達が課題となっている。
支援内容	大型冷蔵トラック1台（積載量1,000kg）
期待される効果	新たに食料配布活動のための大型冷蔵トラック1台を整備（小型トラックは観光経済規模の小さいプラチュアップキリカーン県（ホアヒン）で活用）することにより、企業等にて廃棄予定の食料品を現在よりも1日あたり平均600キログラム回収することができるようになり、貧困コミュニティ1日あたり約600人分の食事に相当する食料を新たに配布することが可能となる。